

農業・農村の多面的機能に関するアンケート調査結果

農村振興課

1 調査目的

県では、農業・農村の持続的な発展に向け、多くの人に「農業・農村の様々な役割（多面的機能）」を理解していただくための取り組みを実施しています。

これについて、県民の皆さまの意識や意向を把握し、今後の施策運営の基礎資料

2 調査対象など

調査対象：県政モニター516人（うちインターネットモニター251人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成30年1月9日～1月26日

回収結果：425人（回収率：82.4%）

構成比はパーセントで表し、小数点以下を四捨五入して算出しています。

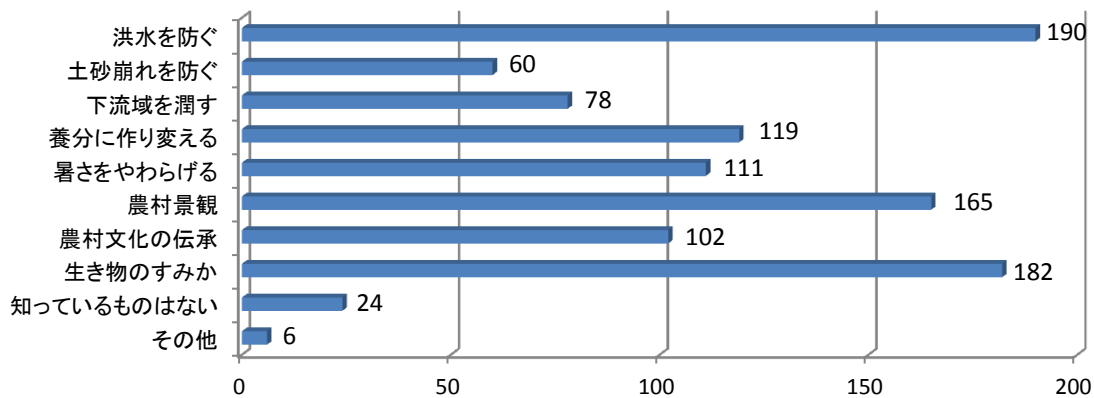
そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

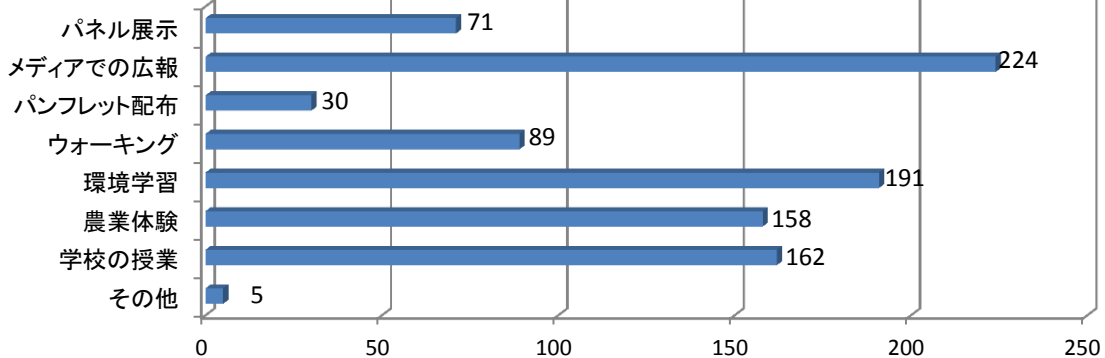
○ 多面的機能について知っているものについて

多面的機能を1つ以上知っている → 97.7%

多面的機能を知らない → 2.3%

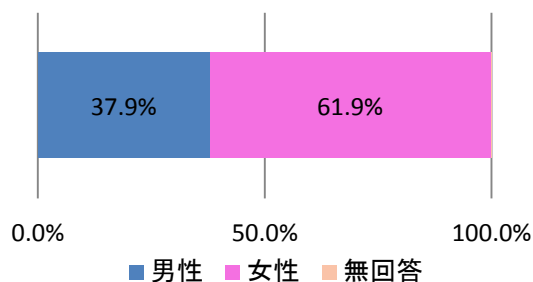


○ 多面的機能を理解するために必要な取り組みについて

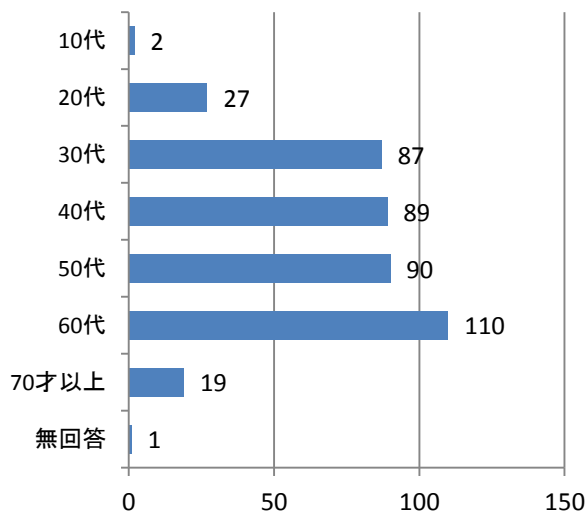


4 回答者の属性

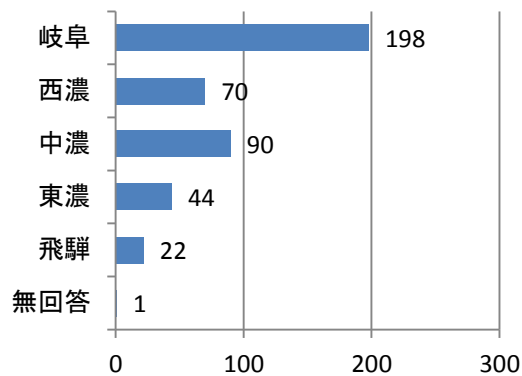
性別	回答数	比率
男性	161	37.9%
女性	263	61.9%
無回答	1	0.2%
計	425	100.0%



年代別	回答数	比率
10代	2	0.5%
20代	27	6.4%
30代	87	20.5%
40代	89	20.9%
50代	90	21.2%
60代	110	25.9%
70才以上	19	4.5%
無回答	1	0.2%
計	425	100.0%



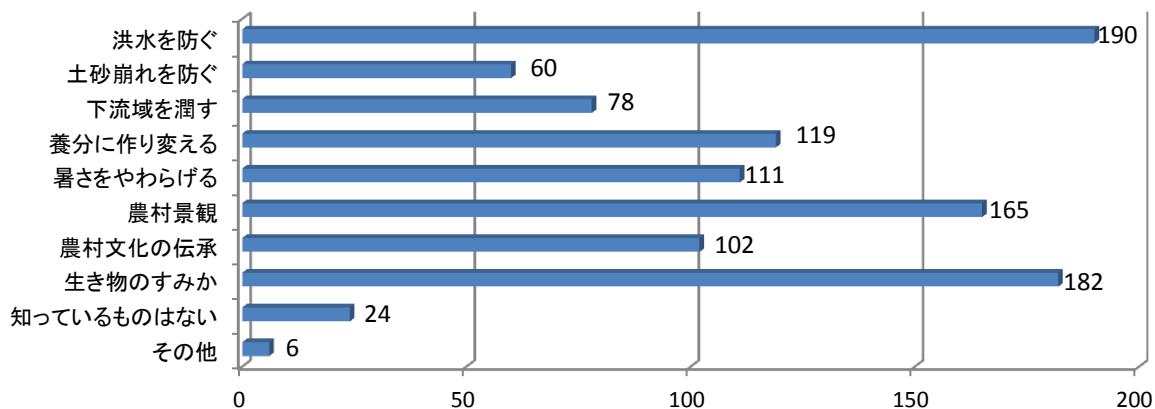
居住圏域別	回答数	比率
岐阜	198	46.6%
西濃	70	16.5%
中濃	90	21.2%
東濃	44	10.4%
飛騨	22	5.2%
無回答	1	0.2%
計	425	100.0%



5 調査結果

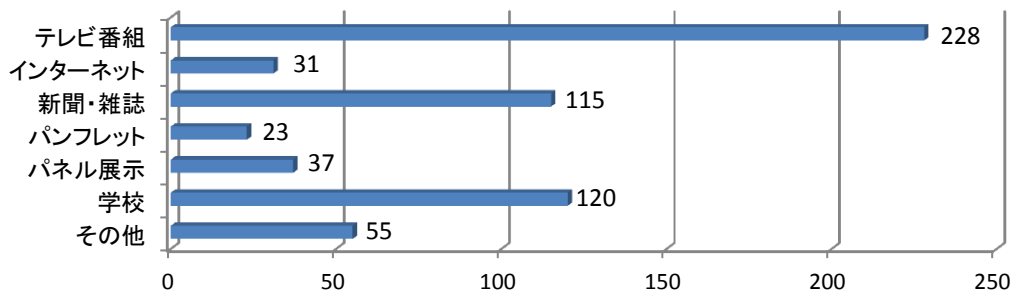
問1 農業・農村の様々な役割（多面的機能）について、農作物を作る働き以外で、あなたが知っているものを次の中からすべてあげてください。（複数回答）

回答者=420	回答数	比率
田んぼが雨水を一時的にためることにより、洪水を防ぐ働き	190	18.3%
山間部の田んぼが土砂崩れを防ぐ働き	60	5.8%
田んぼにたまった水が地下水となり下流域を潤す働き	78	7.5%
田んぼや畑の土が生ごみなどを作物の養分ぬ作り変える働き	119	11.5%
田んぼの水が暑さをやわらげる働き	111	10.7%
美しい農村景観が癒しや安らぎをもたらす働き	165	15.9%
祭り伝統行事などの農村文化を伝承する働き	102	9.8%
田んぼや水路などが生き物のすみかになる働き	182	17.6%
知っているものはない	24	2.3%
その他	6	0.6%
計	1,037	100.0%



問2 （問1で「知っているものはない」以外と答えた方のうち、）問1で答えた働きについて何で知りましたか。次の中からあてはまるものをすべてあげてください。（複数回答）

回答者=376	回答数	比率
テレビ番組	228	37.4%
インターネット（国や県のホームページなど）	31	5.1%
新聞・雑誌	115	18.9%
パンフレット	23	3.8%
農業祭等におけるパネル展示	37	6.1%
学校	120	19.7%
その他	55	9.0%
計	609	100.0%

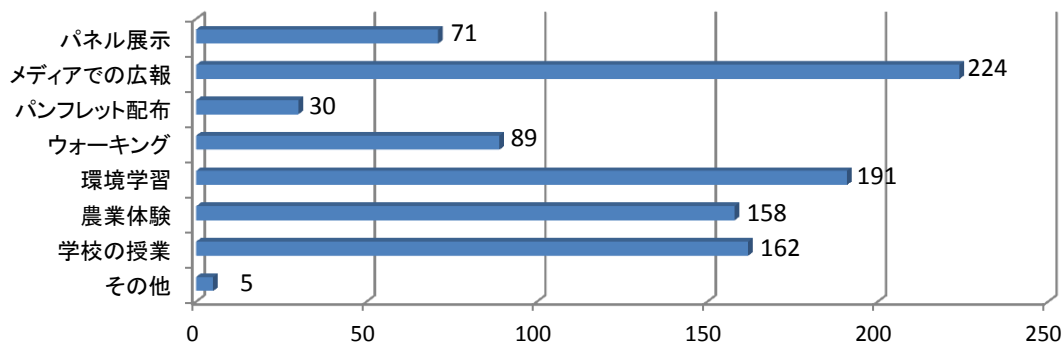


（その他 主な意見）

- ・家庭や仲間との会話の中から
- ・両親が農業従事者、農村にすんでいる（実家が農山村にある。）

問3 あなたは、農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を理解するには、どのような取り組みが有効だと思いますか。すべてあげてください。（複数回答）

回答者=419	回答数	比率
イベントでのパネル展示	71	7.6%
メディアでの広報（テレビ・新聞・雑誌）	224	24.1%
パンフレットの配布	30	3.2%
農村でのウォーキングイベント	89	9.6%
子どもや地域住民への環境学習	191	20.5%
農業体験などの農村での体験イベントの推進	158	17.0%
学校の授業	162	17.4%
その他	5	0.5%
計	930	100.0%

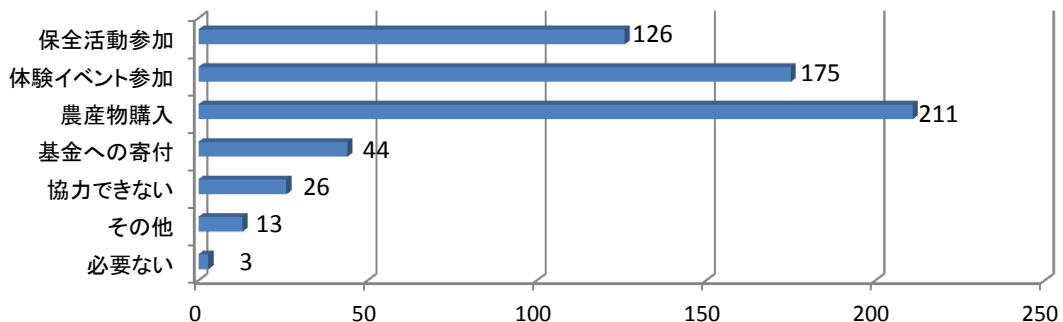


（その他 主な意見）

- ・孫に折を見て、伝えています。
- ・総合学習や理科の授業で定期的に、年配者とも触れ合える。
- ・農業を守ることと農村を守りことは違うと思う。

問4 農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を守っていくために、どのような形で協力することができますか。あてはまるものをすべてあげてください。

回答者=418	回答数	比率
保全活動への参加	126	21.1%
体験イベントへの参加	175	29.3%
県内産農産物の積極的な購入	211	35.3%
基金への寄付	44	7.4%
特に協力できることはない	26	4.3%
その他	13	2.2%
守っていく必要はない	3	0.5%
計	598	100.0%



（その他）

- ・農業従事者になる。（できる限り農業を続ける。）
- ・学校の授業や出前講座などの取り組み。

問5 農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）に関するご意見、ご感想などがございましたら、お聞かせください。

【ご意見・ご感想】

- ・岐阜県農業の良い点をもっとPRした方がよいと思います。
- ・都会の子どもと農村の年寄が関わる場所や機会を提供できるとよいと思います。
- ・農業農村の多面的機能を小さいころから知っていくことが大切です。農業体験などを通して、大変さ、素晴らしさを実感できるとよいと思います。
- ・社会見学の一つとして、体験学習を取り入れてはいかがでしょうか。
- ・インターネットのみでの広報には、限界があると思います。興味をもってもらうために、メディアを活用してはどうでしょうか。

【ぎふ水土里TV】

- ・初めて、「ぎふ水土里TV」を見ました。歴史を理解できました。
- ・郷土に対する親しみがわきました。
- ・学校で使う教材として活用できると思います。
- ・地元のことを知るといことで、よい勉強になりました。
- ・県のホームページに掲載しても見ません。出前授業などで見せていくことが良いと思います。
- ・これだけのものをつくっても、みてもらわなければ意味がない。
- ・「ぎふ水土里TV」があることを知らないのは、残念です。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。